

平成26年9月中間期

ディスクロージャー誌



Semi-Annual Report 2015

静岡中央銀行の現況

SHIZUOKA CHUO BANK



取締役会長 **奥田 一**



取締役社長 **清野 真司**

ごあいさつ

皆さまには、平素より静岡中央銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

おかげさまで、業容も着実に拡大しており、これもひとえに皆さまのご支援の賜物と深く感謝しております。

このたび、静岡中央銀行をより一層ご理解いただき、さらに身近に感じていただくため、平成26年9月中間期ディスクロージャー誌を作成しましたので、ご一読いただければ幸いと存じます。

当行は、平成26年4月より、第10次中期経営計画「TRYⅢ」（平成26年4月～平成28年3月）をスタートし、行動指針「改革と前進の実現」のもと、基本方針の柱である「お客様中心主義」を飛躍させ、お客様目線でのマーケティングをもとに、ニーズに合った商品やサービスを提供することにより、地域金融機関として、“お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行”を目指し、役職員一丸となって取り組んでおります。

今後も、皆さまのパートナーとして、幅広いお客様のニーズに迅速かつ積極的に対応し、地域金融機関としての役割を果たせるよう努めてまいりますので、皆さまにおかれましては、なお、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年1月





静岡中央銀行2015年カレンダー富士山フォトコンテスト
最優秀賞「沼川の春」丸山 俊司氏 撮影

CONTENTS

ごあいさつ	1
静岡中央銀行のプロフィール	2
1. 経営方針	
経営理念	3
中期経営計画	3
2. 業績ハイライト(単体)	
平成26年度 中間決算概要	4

3. 地域の皆さまとともに

地域密着型金融の推進	6
お客様のニーズに合った店舗展開	6
中小企業の皆さまへの積極的な支援	7
地域への貢献・地域サービスの充実	8
資料編	9

静岡中央銀行のプロフィール (平成26年9月30日現在)

本店所在地	沼津市大手町4丁目76番地
設立	大正15年11月12日
資本金	20億円
預金	5,521億円
貸出金	4,497億円
店舗数	45店舗 (静岡県内 24本支店 5出張所) (神奈川県内 14支店 1出張所) (東京都内 1支店)
従業員	533人

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー誌です。

1 経営方針

経営理念

堅実で健全な経営

当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供することにより、地域社会の発展・活性化に貢献し、お客様、株主の皆さまの信頼を得る。



中期経営計画

- 当行では、平成26年4月より、第10次中期経営計画「TRYⅢ～改革と前進の実現～」をスタートし、お客様目線でのマーケティングをもとに、「お客様中心主義」を飛躍させ、“お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行”を目指しています。

TRYⅢ～改革と前進の実現～

期間/平成26年4月～平成28年3月(2年間)

経営理念

堅実で健全な経営

- 当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供することにより、地域社会の発展・活性化に貢献し、お客様、株主の皆さまの信頼を得る。

目指す銀行像

お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行

基本方針

お客様中心主義の飛躍 ～実践からロイヤルティの高いお客様の獲得へ～

7つの基本戦略

- ①お客様目線での行動改革の実現～マーケティングの強化～
- ②組織力のさらなる強化～預貸1兆円銀行に相応しい組織へ～
- ③新システムへの円滑な移行～お客様サービスの向上と業務効率化～
- ④地域経済活性化への取組み～地域密着型金融の深化～
- ⑤活力ある営業体制の確立～実践から獲得へ～
- ⑥揺るぎない収益基盤の確立～預貸併進による基礎的利益の増強～
- ⑦経営管理態勢の充実～ガバナンスの強化・各種リスクの縮小化～

2年後の目指す指標

収益性指標

- コア業務粗利益 ……91億円
- 基礎的利益 ……81億円
- コア業務純益 ……18億円

健全性指標

- 自己資本比率 ……11%台
- 不良債権比率 ……2%台

メルクマール

預貸1兆円銀行に相応しい組織・活動の構築 ～残存する“旧習”からの脱却～

行動指針 ～改革と前進の実現～

- お客様目線でのマーケティングをもとに、訪問すべき先・訪問頻度を明確にして活動し、お客様のニーズを正しく理解し、ニーズに合った質の高い金融サービスをスピーディに提供し、取引を拡大する。

用語解説

「CC」とは？

Customer Centric(カスタマーセントリック)の略語で、「お客様中心主義」を意味します。「お客様(カスタマー)を中心(セントリック)に」物事を考え、判断し、行動することを指します。

「ロイヤルティの高いお客様」とは？

将来にわたって当行に利益をもたらす行動意図があるお客様のことです。
①他に選択肢があるにもかかわらず当行を選んでもいただけるお客様
②当行との取引を永く続けていただけるお客様
③友人・知人・親戚に当行を紹介したり取引を奨めていただけるお客様
④不平・不満があったら正しく伝えてくださるお客様

2 業績ハイライト(単体)

平成26年度 中間決算概要

当中間期における我が国経済は、消費増税による影響や新興国経済の停滞等の懸念材料があるものの、米国経済の回復やアベノミクス効果によって、円安・株高基調が続き、企業業績の回復、デフレ脱却への期待感が高まり、雇用情勢や所得環境も好転するなど、全体としての景況感は緩やかに改善されつつあります。当行の主要な営業エリアである静岡県・神奈川県の地域経済におきましても、緩やかな回復基調となっています。

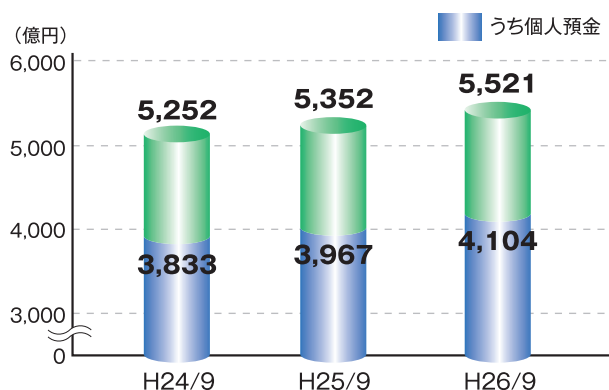
このような状況下、当行は、平成26年4月より、第10次中期経営計画『TRYⅢ』をスタートし、行動指針「改革と前進の実現」のもと、「お客様中心主義」を飛躍させ、お客様目線でのマーケティングをもとに、地域の皆さまやお客様のニーズに合った商品・サービスの提供、諸施策の推進に努めてまいりました結果、着実にお客様が増加し、次のような成果を収めることができました。

預貸金残高合計 期末で初めて1兆円を突破

預金残高

～年間増加率3.1%～

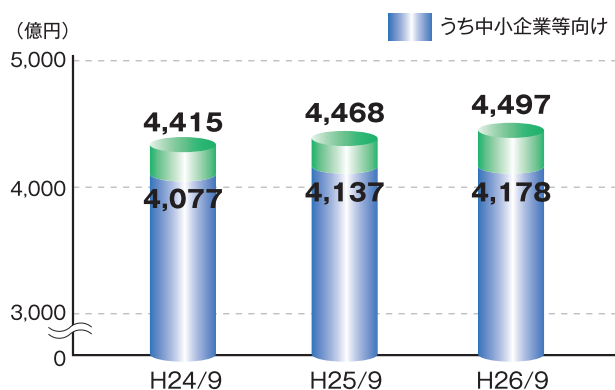
地域貢献定期預金（お買い物券付定期預金等）や年金関連サービスの推進等により、預金残高は前年同期比169億円増加し5,521億円（年間増加率3.1%）となりました。



貸出金残高

～年間増加率0.6%～

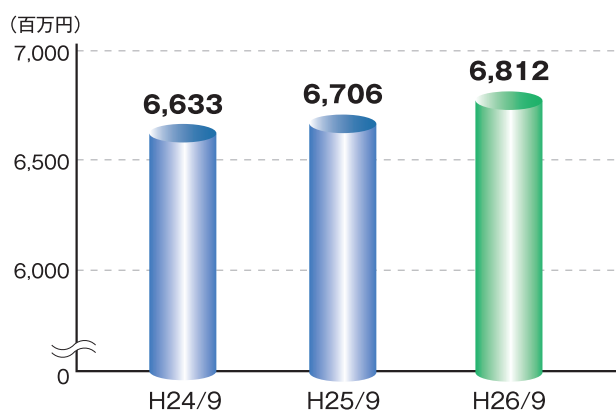
製造業や医療・介護を中心とする中小企業向け貸出や住宅ローンの推進等により、貸出金残高は前年同期比28億円増加し4,497億円（年間増加率0.6%）となりました。



経常収益

～2期連続の増収～

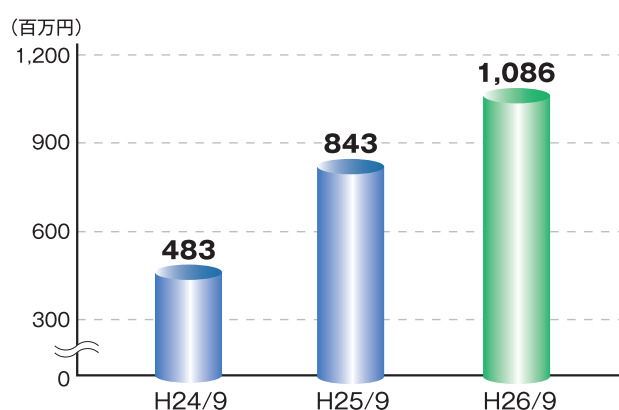
資金運用収益が増加するなど、本業が堅調に推移したこと等により、経常収益は前年同期比1億5百万円増収の68億12百万円（+1.5%）となりました。



中間純利益

～過去最高益を2期連続更新～

本業が堅調に推移したほか、有価証券関係損益の改善等により、中間純利益は前年同期比2億43百万円増益の10億86百万円（+28.8%）と、中間期における過去最高益を2期連続で更新しました。



2 業績ハイライト(単体)

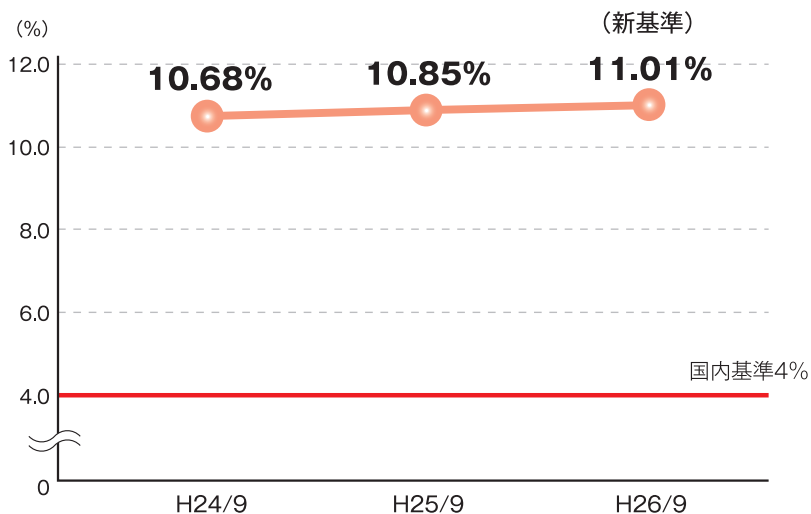
自己資本比率

11.01%

高水準の自己資本比率を堅持

自己資本比率は、銀行経営の健全性を示す重要な指標の一つとされており、国内基準で4%が求められています。

自己資本比率（バーゼルⅢ基準）は11.01%と国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しています。



※H26/3よりバーゼルⅢ基準で算出

金融再生法開示債権比率

3.06%

適切な信用リスク管理により、高い健全性を維持しております。

単位:百万円

	平成25年9月期 開示債権額	平成26年9月期 開示債権額
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,979	5,998
② 危険債権	8,741	7,733
③ 要管理債権	239	90
小 計	14,960	13,822
金融再生法開示債権比率	3.33%	3.06%
④ 正常債権	433,362	437,273
合 計	448,323	451,095
貸倒引当金および担保保証等による保全額	13,735	13,333
保 全 率	91.81%	96.45%

用語解説

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。

②危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権。

③要管理債権

- 3か月以上延滞債権
元金または利息の支払が3か月以上延滞している貸出債権。
- 貸出条件緩和債権
経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進することを目的に債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定などを行った貸出債権。

④正常債権

債務者の財務状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記①～③以外に区分される債権。

保全の状況

保全率 96.45%と、保全状況は十分な水準にあります。

不良債権のうち「貸倒引当金」や「担保・保証等」で96.45%カバーされております。これらの不良債権には通常の返済が見込まれる先も多く含まれており、全てが損失となるわけではなく保全状況についても十分な水準にあります。また貸倒引当金、担保・保証等でカバーされてない部分につきましても自己資本で十分にカバーできます。

地域密着型金融の推進

地域密着型金融の全体像

「中期経営計画」＝「地域密着型金融」として積極的に推進

- ◎地域密着型金融を深化させ、地域経済活性化に貢献する取組みを実践。
- ◎地域に根差し、地域と連携した主体的な地域貢献活動を積極的に推進。

～お客様・地域社会のベストパートナーの実現に向けて～

中小企業への円滑な資金供給、貸付条件変更等への対応、新規需要(新規融資)への後押し等、ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

地域密着型金融推進計画の進捗状況の詳細はホームページに公表しております。

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp>

平成26年度～平成27年度の重点施策

■顧客企業に対する コンサルティング機能の発揮

- (1) 創業・新事業支援
- (2) 成長分野への支援
- (3) 新規融資支援
- (4) 経営改善・事業再生支援
- (5) 目利き力の向上・コンサルティング機能発揮に向けた人材育成

■地域の面的再生への 積極的な参画

- (1) お客様ニーズの収集と迅速な対応
- (2) 地域経済活性化に繋がりが喜ばれる商品・サービスの提供
- (3) 地域に根差した地域貢献活動の実践

■地域や利用者に対する 積極的な情報発信

- (1) 「地域密着型金融推進計画」の策定・取組状況等の公表、お客様目線に立った分かりやすい情報発信

お客様のニーズに合った店舗展開

平成27年2月 沼津東支店 新築リニューアルオープン予定!

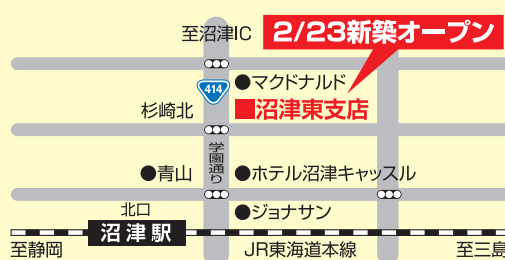
平成27年2月、沼津東支店を新築リニューアルオープンいたします。

新店舗では、「ロビースペースが従来の約2倍」となり、「気軽に、ゆっくり、ご相談できる」ローカウンターと商談室を設置いたします。また、駐車場スペースを12台に増設するなど、お客様が気軽に立ち寄り、安心して利用いただける快適な店舗を目指してまいります。

☆ロビースペース従来の約2倍!



☆駐車場スペース12台に増設!



中小企業の皆さまへの積極的な支援

補助金申請を積極的にサポート!

本部「支援チーム」により、営業店サポート体制の強化を図り、本支店一体となって、中小企業の皆さまの「ニーズ掘り起こし」、「ニーズへのスピーディな対応」に取り組んでおります。

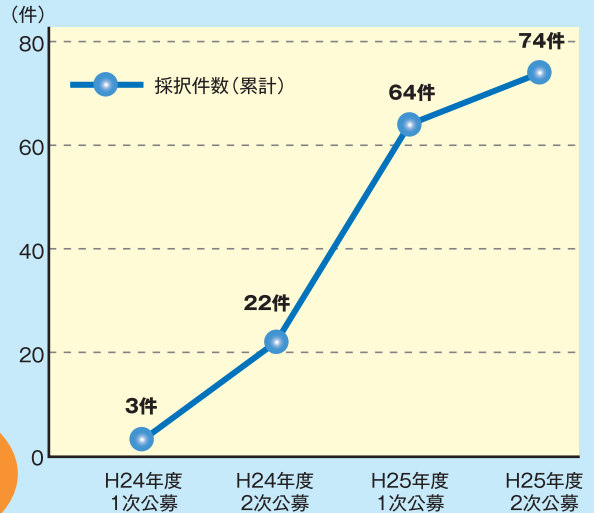
特に「ものづくり補助金」については、申請手続きに関する様々なご相談にお応えし、申請書作成のアドバイス等積極的なサポートに努めた結果、公募が開始された平成24年から現在まで、74件採択されました。

今後も、積極的な支援、バックアップに努めてまいります。

様々な経営のご相談にお応えします!

- 我が社でも使える補助金はあるの?
- 補助金申請の書き方がわからない…
- 後継者がいない…
- 受発注先を増加したい

当行とお取引のないお客様も、お気軽にご相談ください!



成長分野への積極的な支援! ～「地域力創生ファンド」による成長基盤強化～

当行では、医療・介護分野などの資金ニーズを中心に、「地域力創生ファンド」等による成長基盤強化支援を実施・展開しております。平成26年4月には、「地域力創生ファンド」を拡充し、取扱期間を1年間延長したほか、融資総額を250億円(従来150億円)に増額、対象分野に「環境・エネルギー事業」を追加いたしました。

今後も、ミサワホーム株式会社との共催による「サ高住セミナー」の開催等、様々な情報やサービスの提供、支援拡充に努めてまいります。



しずちゅう介護施設サポートサービス開始!

平成26年10月、介護施設の運営事業者さま向けに、「入居一時金の保全」や「入居者の預金管理」等、介護施設の抱える様々な悩みを解決するため「しずちゅう介護施設サポートサービス」の提供を開始いたしました。

～介護施設の抱える様々な悩みを解決します～

- 入居一時金保証
- 入居者の預金管理サポート
- 介護施設にかかる様々なお借入をサポート

しずちゅう 介護施設サポート

入居一時金保証

入居一時金の銀行保証で施設の健全性をアピール

入居者の預金管理サポート

施設側・入居者とも安心。施設の信頼性アップ

事業資金のお借入

介護施設にかかる様々なお借入をサポート

営業推進部
医療・介護支援チーム

(055) 962-3410

地域への貢献・地域サービスの充実

お買い物券付定期預金による地域貢献！ ～お買い物券配布額 累計1億円突破～

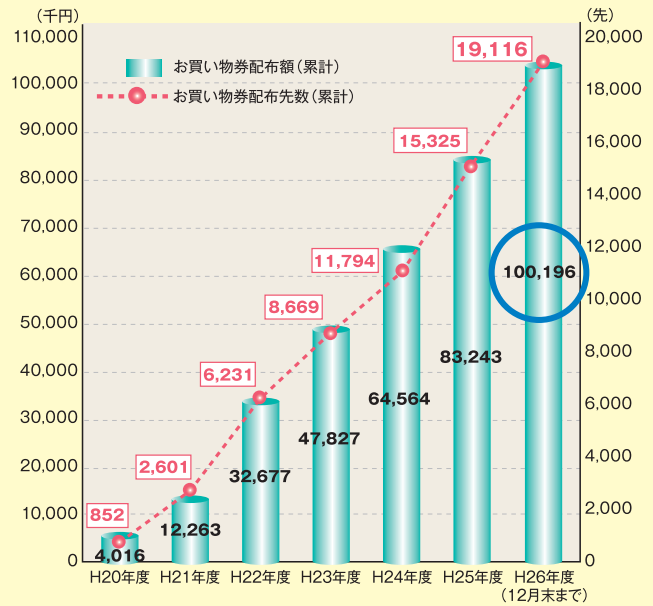
平成19年12月より、地域の面的支援として、地元商店街やショッピングセンター等で利用できる「お買い物券」を預入額に応じてプレゼントする「お買い物券付定期預金」を販売しておりますが、平成26年12月末に、お買い物券の配布額が、累計で1億円を突破いたしました。

今後も、「お買い物券付定期預金」の販売対象エリアを拡大するほか、お客様のニーズに合った商品・サービスの提供を通じて、地域社会の発展に貢献してまいります。

「お買い物券付定期預金実績」

(平成19年12月～平成26年12月)

- 実施回数: 72回(19地区)
- お買い物券配布先数: 延1万9千名
- お買い物券配布額: 累計1億円



沼津市とパートナーシップ協定締結！ ～伊豆市、南伊豆町、三島市に次いで4例目～

平成26年12月、沼津市の発展に寄与・貢献するため、同市と「地域社会の発展に貢献するパートナーシップ協定」を締結いたしました。

当行の特色・強みを活かし、「商店街の活性化」や「中小企業の本業支援」に加え、「市内外への情報発信」、「スポーツを通じた学童の成長支援」等について、より一層の連携を図ることで、皆さまのお役に立ち、地域経済活性化に努めてまいります。

なお、地方公共団体とのパートナーシップ協定の締結は、伊豆市(H24/7)、南伊豆町(H25/3)、三島市(H26/8)に次いで、4例目となります。



トピックス

新基幹系システム「NEXTBASE」稼働

平成27年1月、新基幹系システム「NEXTBASE※」を稼働いたしました。

これにより、ATMの稼働時間の延長等、お客様のニーズに合った商品・サービスをこれまで以上に迅速に提供し、「お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行」をめざしてまいります。

※「NEXTBASE」…日立製作所が提供する地域金融機関向け共同アウトソーシングサービスで、第二地方銀行12行が加盟(平成27年1月5日現在)



“お客様・地域社会の発展に貢献し
信頼される銀行”を目指します。



静岡中央銀行

THE SHIZUOKACHUO BANK, LTD.

■発行 平成27年1月

株式会社静岡中央銀行/経営管理部

〒410-0801 沼津市大手町4丁目76番地

TEL. 055-962-6113

■ホームページアドレス

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>



環境に配慮し、植物性インクを
使用しています。